

第 23 回 「野生生物と交通」研究発表会

関 係 各 位

主催／（一社） 北海道開発技術センター
共催／（一社） エゾシカ協会、（公財）北海道環境財団、アニマルパスウェイ研究会、
（一社）アニマルパスウェイと野生生物の会、道路生態研究会、
（一社）シーニックバイウェイ支援センター

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当センターではこの度、第 23 回目の標記研究発表会を開催することとなりました。
この研究発表会は、これまで個別に扱われてきた野生生物と交通に関する諸問題を扱うこ
とにより、異分野間にまたがる情報提供・交換の場として活用していただくことを目的とし
ています。つきましては、本研究発表会の開催につきましてご案内申し上げます。

謹 白

- 日 時 2024 年 2 月 28 日（水） 10：30～18：00
- 場 所 札幌市民交流プラザ 3F クリエイティブスタジオ
（〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 1 丁目）
※オンライン同時配信

- 主な内容 10:30～開 会
10:40～特別講演
11:40～パネル展示 PR
12:40～第 1 分科会（緑化・保全）
14:10～第 2 分科会（道路構造物）
15:30～第 3 分科会（鳥類）
16:40～第 4 分科会（ロードキル）

- 参加料 聴講／無 料、論文集／1 冊 2,500 円、懇親会／5,000 円
（参加希望の方は、ウェブサイト申込フォームよりお申し込みください。
オンライン配信の聴講申し込みもウェブサイトより受け付けております）

- 添付資料 プログラム

- 研究発表会に関するお問い合わせは下記に

（一社）北海道開発技術センター

野生生物と交通研究発表会担当係 事務担当／向井奈由美・鹿野たかね

TEL 011-738-3364、FAX 011-738-1890

Web <http://www.wildlife-traffic.jp/>

第23回「野生生物と交通」研究発表会

聴講無料 ★日時:2024年2月28日(水) 10:30~ ★会場:札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

特別講演 10:40-11:40

ロードキル問題とワイルドライフマネジメント

塚田 英晴[麻布大学]

★PRタイム 11:40-11:50 ★昼食 11:50-12:40

第1分科会(緑化・保全) 12:40-14:00

座長:佐藤 真人[(一社)北海道開発技術センター]

12:40▶13:00 道道奥尻島線における樹林化へ向けた法面緑化の取り組み(続報)

○山下 歩、地代所 宜史、壁谷 喜信[(株)シー・イー・サービス]
大倉 勝也[函館建設管理部 奥尻出張所]、岡村 俊邦[NPO法人近自然森づくり協会]

13:00▶13:20 獣害と生物多様性保全を考慮した法面緑化事例

葛浦 哲也[(株)アヤマ緑化工業]、○山田 守[SPTEC・YAMADA]
片倉 寿光、葛浦 友也[(株)アヤマ緑化工業]、富川 貞仁[日本特殊緑化協会]

13:20▶13:40 グロースティックを用いたカゴ罠による
エゾサンショウウオ幼生の捕獲効率の向上

○照井滋晴[NPO法人 環境把握推進ネットワーク-PEG/立正大学]

13:40▶14:00 林業とヒグマの共存を目指して
苫小牧市植苗ノーザンレーシング社有林での試み

柳川久[帯広畜産大学]、吉田俊介[(有)ノーザンレーシング]、渡辺晋二[往友林業(株)]
浅野浩史[(株)地域環境計画]、○大澤 萌、○今野 悠一朗、小岩 千紘[帯広畜産大学]

休憩 14:00-14:10

第2分科会(道路構造物) 14:10-15:10

座長:松本 一城[国土交通省北海道開発局]

14:10▶14:30 道路法面におけるシカによる落石対策に向けて
一国道274号日勝峠での事例一

○吉田 桃子、丸山 立一[(株)構研エンジニアリング]
安田 稔、真岩 鉄也[室蘭開発建設部 日高道路事務所]

14:30▶14:50 人と動物が利用するオーバークスの事例紹介

浅利 裕伸[帯広畜産大学]、○山田 芳樹[(株)ドーコン]
野呂 美紗子[(一社)北海道開発技術センター]、丸山 立一[(株)構研エンジニアリング]

14:50▶15:10 エゾシカの事故対策に向けたフェンス設置による
費用対効果分析一北海道国道44号を対象として一

○伊東 英幸[日本大学]、小川 慎之亮[日本工営(株)]

休憩 15:10-15:30

第3分科会(鳥類) 15:30-16:30

座長:立木 靖之[酪農学園大学]

15:30▶15:50 道北地方の道路防災事業におけるチュウビ、オジロワシの工事前~
供用後の生息状況と保全対策の紹介

○松田 武、國繁 啓、森本 匡晶、山本 典隆[北海道開発局 稚内開発建設部]
斎藤 静彦、天野 拓郎[日本工営(株)]

15:50▶16:10 高周波を用いたバードストライク、
農業被害の抑止効果と課題

○辻 維周[岡山理科大学]、轟 秀明[(有)T.M.works]、松倉 拓郎[(株)マツクラ]

16:10▶16:30 北海道十勝地方におけるオジロワシの現状

○高橋 麗美、柳川 久[帯広畜産大学]

休憩 16:30-16:40

第4分科会(ロードキル) 16:40-18:00

座長:丸山 立一[(株)構研エンジニアリング]

16:40▶17:00 視線追跡技術を使用した野生動物との事故に対する
運転者のリスク認識

○安田 啓人、立木 靖之[酪農学園大学]

17:00▶17:20 鳥取県東部におけるロードキル発生状況と
生態的要因に関する考察

○笈川 慶司、小林 朋道、加藤 禎久[公立鳥取環境大学]

17:20▶17:40 路肩の除草はロードキルを抑制できるか
一シカと車両の挙動からの検証一

○和賀 七海、鈴木 透[酪農学園大学]
鹿野 たか嶺、佐藤 真人[(一社)北海道開発技術センター]

17:40▶18:00 西表島における希少野生生物の
ロードキルに関する基礎的検討

○神谷 大介、上地 安諒、金城 三華、国場 有沙、山中 亮[琉球大学]

閉 会18:10 懇親会 18:30-20:30

パネル展示

■IoT自動撮影カメラとAI搭載クラウド[(株)ハイク] ■害獣侵入防止装置「わたれません」、「わたれませんLIGHT」[(株)赤城商会]
■遊びで学ぶ野生動物の世界「食って食われて」[帯広畜産大学 野生生物保全管理技術養成事業] ■シーニックバイウェイすごろく[(一社)北海道開発技術センター] 他

懇親会の
ご案内

日時: 2月28日(水) 18:30~20:30

場所: 札幌市民交流プラザ 2F RESTAURANT DAFNE

会費: 5,000円 申込締切: 2月16日(金)

申込: 右下のQRコードからお申込みください

【お問合せ】(一社)北海道開発技術センター内「野生生物と交通」研究発表会係
(担当: 向井、鹿野) 〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌北ビル3F

●電話: 011-738-3364 ●FAX: 011-738-1890

●E-mail: wildlife@decnet.or.jp ●Web: http://www.wildlife-traffic.jp/

聴講・懇親会申し込み!
(2月16日[金]まで)

●主催: (一社)北海道開発技術センター ●共催: (一社)エゾシカ協会、(公財)北海道環境財団、アニマルバスウェイ研究会、(一社)アニマルバスウェイと野生生物の会、道路生態研究会、(一社)シーニックバイウェイ支援センター ●協力: エコ・ネットワーク ●後援: 国土交通省北海道開発局、国土交通省北海道運輸局、北海道、東日本高速道路(株)北海道支社、北海道旅客鉄道(株)、帯広畜産大学、(一社)日本福祉のまちづくり学会北海道支部

